



平成22年10月27日

各 位

上場会社名 株式会社 丸運
 代表者 代表取締役社長 加藤 英二
 (コード番号 9067)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 清野 政廣
 (TEL 03-3433-0111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月30日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,400	1,600	1,600	900	31.15
今回発表予想(B)	49,300	1,300	1,300	800	27.69
増減額(B-A)	△100	△300	△300	△100	
増減率(%)	△0.2	△18.8	△18.8	△11.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	48,661	1,353	1,374	949	32.85

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,000	900	960	520	18.00
今回発表予想(B)	44,000	750	820	450	15.57
増減額(B-A)	—	△150	△140	△70	
増減率(%)	—	△16.7	△14.6	△13.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	43,195	584	635	340	11.79

修正の理由

前回予想においては、期を通じて緩やかな景気回復が続くことを前提として、営業収益及び利益の回復を見込みました。第2四半期累計期間においては営業収益、営業・経常利益ともほぼ想定通りに推移しましたが、第3四半期以降については、世界経済の減速や円高の長期化等により輸出や国内生産の停滞が予想されており、これに伴い荷動きの悪化が懸念されるほか、外注費の増加や燃油費・国際輸送費の値上がり等のコストアップ要因が見込まれます。さらに、前回予想では想定しなかった投資有価証券評価損や資産除去債務関連の特別損失が発生しており、これらの結果、前回予想に対して上記のとおり減収・減益となる見込みです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年4月30日発表)	—	4.00	—	4.00	8.00
今回修正予想	—	3.50	—	3.50	7.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期(平成22年3月期)実績	—	3.00	—	4.00	7.00

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置付け、業績に応じて、財務体質の強化と今後の事業展開に必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を行うことを基本方針としております。前回予想においては、緩やかな景気回復の継続を背景とした業績向上を前提として、年間配当金8円(中間4円、期末4円)を予定しましたが、上記のとおり業績予想を下方修正しましたので、配当予想についても前期実績と同じ年間7円に減額修正させていただきます。

(注)業績予想及び配当予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上